

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域に参加をする立場は積み上げてきているが、地域に向かってさらに一歩踏み込んだ働きかけは出来ていない。	地域に向かってさらに一歩踏み込んだ働きかけをする。	地域に向かってさらに一歩踏み込んだ働きかけとして、何ができるかを考え、取り組む。	6ヶ月
2	6	身体拘束が施設だけではなくことを含め、人権の尊重について職員それぞれの考えを出し合い共有する必要がある。	人権の尊重について職員それぞれの考えを出し合い共有する。	職員会議の場で人権の尊重について話し合い、共有し、意識してサービス提供にあたる。	3ヶ月
3	10	ご家族が行事や会議に参加された時に、運営についてより多くの意見を出しやすくする工夫が足りない。また、それらを職員が共有する必要がある。	ご家族が行事や会議に参加されたときに、運営についてより多くの意見を出しやすくする工夫を検討する。また、それらを職員が共有する。	ご家族が行事や推進会議に参加された際に意見を出していただけるような方法を、職員会議等の場で職員が意見を出し話し合う。また、実践する。	6ヶ月
4	11	日頃から職員が提案や意見を活発にだせることが今後の運営や職員のキャリア形成にいかせることを考え、それらを記録し、積み重ねられるシステム作りについて検討する必要がある。	日頃から職員が提案や意見を活発にだせることが今後の運営や職員のキャリア形成にいかせることを考え、それらを記録し、積み重ねられるシステム作りをする。	職員会議の場に限らず、職員の提案や意見を記録し、それについて話し合う機会を作る。必要があれば本部にも相談し、一つ一つの意見を大切に生かせる様検討する。	3ヶ月
5	35	災害対策について、地域の方にどのような役割を持ってもらいたいのか、具体的な働きかけ方を検討する必要がある。	災害対策について、地域の方にどのような役割を持ってもらいたいのか、具体的な働きかけ方を検討する。	災害対策について、地域の方にどのような役割を持ってもらいたいのか、また、どのように働きかけるかを職員会議や訓練後等の機会で話し合い、意見を出し合い、実践する。	6ヶ月
6	36	利用者の呼称についてどうあるべきかを改めて話し合い、職員の意識の統一化等について検討する必要がある。	利用者の呼称についてどうあるべきかを改めて話し合い、職員の意見の統一化等について検討する。	職員会議で利用者の呼称について話し合い、全職員が納得し実践できるよう取り組む。	3ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。